広報 よしわら

第43号
2月
昭和39年2月5日
全世帯配布

発行所
吉原市役所
吉原市今泉43の1
電（代）②3111番
編集文書課
印刷
富士ニュース社

市勢		人口	
東経	138度41分	国勢調査（35.10.1現）	住民登録 38 12月31日現
北緯	35度09分		
東西	14.7粁	総数 80,944人	85,435人
南北	25.5粁	男 40,547人	42,983人
面積	174.56平方粁	女 40,397人	42,452人
		16,239世帯	18,217世帯

斉藤市長 臨時議会で挨拶

高度の市民福祉を

道路・学校・児童施設は優先的に

斉藤市長就任後、初の吉原市議会一月臨時議会は一月三十一日午前九時から開会され、冒頭（ぼうとう）市長は就任挨拶とこんごの施政基本方針をつぎのようにのべました。

（要旨）歴代の諸先輩の方々が議会のご協賛のもとに、久しきにわたつて立派につちかい、築きあげてこられたこの輝かしい業績を受け継ぐことは、責任の重大さを自覚するとともに、全身全霊を傾倒する覚悟を新たにするものであります。

いまや吉原市は、二市一町の合併をひかえ、ますます近代都市として栄えていくことが、約束づけられています。しかしそのいかなる近代都市計画の基盤も、まず市民の福祉を考慮にいれたものでなければならないと考えます。しかるうえに、何十万、何百万の産業都市、近代都市建設の実現を夢描いているのであります。しかしご承知のようにいま吉原市は相当額の負債を背負つている現状であります。これを考えますと一年間の財政規模が十四、五億円の都市必ずしも豊かであるといえないのであります。従つてこんご急速な新建設事業、あるいはその他の整備も不本意ながらある程度制約されることもいたしかたないと考えるものであります。しかし乏しいその中でも住民福祉のための道路学校の整備、子どもたちのための設備だけは、みなさま方のご協力を得て優先してやつていきたいと考えています。いずれにしても豊かでない財源で市政を運営していくことと、その上に私自身政治の一年生、というより幼稚園にちようど入園したというところであります。私はもとより粉骨砕身の努力をいたしますが、どうしてもみなさま方のご協力、ご教示をお願いしなければならないのであります。私を大きく利用してくださるか、小さく利用してくださるかはみなさま方のお力次第でありますなにとぞ絶大なご協力を重ねてお願いいたします。

臨時議会で就任の挨拶をする斉藤市長

こんにちは 新市長さん

大衆のための政治を

宇東川町　会社員（50）

吉原市民が新市長に何を求めているかという問に答える前に、新市長には、政治とは何かという事を考えていただきたいと思います

現在までの国、県、市の政治にあらわれた実績は、それがあまりにも〝目に見えるもの、物質的なもの〟の成果に力を入れすぎるように思われます。

政治とは終極において、大衆の幸福をもたらせるものであつて欲しいと思います。

具体的に記述してみると、

①道路整備の問題

現在までの道路整備は、旧市内にあまりにもウエイトをおきすぎた感がありますので、これを他区域に移してください。殊に根方街道の整備は時を待たず早く行なつてもらいたいと思います。

②工場誘置に係わる問題

この問題について、こんどおいに考えてもらいたい事は、工場誘置により吉原市の繁栄と税収入は計り得るが、それにともない、いろいろの弊害を生じてくることを忘れないでください殊に公害のともなう産業については、いたずらに多きを欲する事のみに重点をおかずに慎重に考えてください。

③都市計画について

現在の都市計画をみると、商業地、住宅地、工場地の配置が雑然としている感があります。聞くところによりますと、大工場進出計画があるようです。今のうちに将来を考えた吉原市のあり方について充分配慮され、悔を十年先に残さないようにしてください。

④住みよい吉原とするために

将来の住みよい吉原市のために輝かしい伝統を誇る八万五千市民の与望になつて市政に登場した斉藤市長のこんごの活躍は真に市民が幸わせになる政治への期待がかけられています。そこで当紙はこの機会に「こんにちは新市長さん」と題し、市民みなさんの素直な建設的なご意見をいろいろと聞いてみました。

⑤市財政について

前市長がはじめて当選された当時は、赤字財政であつたと聞いています。しかしそれも金子市長さんの手腕で二、三期において黒字財政にたてなおし、私たち市民もこのことを誇りにしていました。ところが現実はどうでしようか、相当多額にわたる赤字があると聞いています。その使途については、こんどの議会によつて検討されることと思われますが、とかく世間の声は自己の勢力を広げるため、自己の勢力を誇示するため、あえていうなら、次期選挙のために無理は承知で不正な支出をしているといいがちです。新市長さんはこの点については充分な配慮をしてもらいたいと思います。時に十年の大計のために多少の負債の生じることをせめるのではありません。

⑥市の吏員について

公平な人事をしてもらいたい。偏見人事でなく、能力に応じた適材適所主義の職員配置をお願いしたい。

エネルギッシュな闘志で

八王子町・女店員（20）

成人式をむかえ有権者となると同時に〝市長選挙〟……私たちの手で選んだ市長さんと思うと、何か遠くにあつた存在が、近くになつたような気がいたします。

私たちとは、直接お合いする機会は少ないと思いますが、いつでもどこでも手の届く存在であつてほしいと思います。よくおとなの社会の表裏を耳にしますが、政治などはその代表的なものだと思います。

立派な政治……あまりにも広く抽象的ないい方ですが、私が新市長さんに特に望むことは、市長は政治には未知数、素人だといわれていますが、はじめから「プロ」であつたら困ります。人を得るには知遇せよとあえていわせていただきたい。

斉藤さん、市の広い交際を求めて下さい。また見本をごらんになりたい方は、市農政課へおでかけ下さい。

まず地域格差を是正

神戸町・農業（57）

若さと気力をもつて立ちあがつた斉藤市長にお願いすることは、第一に民主的な「話しやすい市長」となつてもらいたい。つぎに県及び中央とのつながりをいかして、地域格差を是正し、ますます発展する都市づくりをやつていただきたいと思います。それには何んといつてもまず道路網の整備を行なうことが肝要と思います。市長さん現在の「デコボコ道」では総合開発は到底無理というものではないでしようか……。

市長さんの明るい人柄、低姿勢には好感をもてますが、常に市長として筋を通し〝白を白〟と言いきれる勇気と決断のある人になつて下さい。よりよき市政の運営は人である、人を得るには知遇せよとあえていわせていただきたい。

斉藤さん、市の広い交際を求めて下さい。

偏見市政は絶対ごめん

大和町・一主婦（42）

私たちの選んだ市長さん……若い市長さん市政も若がえらせてください。上ばかり見ていないで下も見廻してください。明るい清い平等な政治をとることを私たちは日常茶飯に望んでいます。

八万五千の市民の願いが市長さんの双肩にかかつています。

どうぞいつまでも若く、元気に市のため、市民のために全身全霊つくしていただけることを期待しています。

道路整備に力こぶを

南滝川町　工員（22）

まず私が望みたいことは、庶民的な、身近に接することのできる市長さんであつてほしいということです。

遊説中に公約された観光都市、広域都市の〝道〟も、もつとも身近かな道路整備、教育文化の向上市民福祉の増進などをやりとげてこそ、はじめて開かれるものではないでしようか。

何はともあれ、若さと情熱で、私たち市民の生活向上のために力を注いでいただきたいものです。

三月議会に市民は期待

依田原一・会社員（46）

吉原市のケネディー誕生する。毛並みもよい、育ちもよい、金もある。しかし政治には未知数……うんぬんと新聞にその批評がいろいろとのつていました。

偉大なる政治家金子翁の後継、吉原市終末市長の双肩にかかる手腕は如何にと、八万五千市民は注視しています。彼も人なり、われも人なりの気概を一〝われに金子翁に優れるものあり、それは年令であり若さである〟の固い信念をもつて市民の幸福のために常に前進していただきたいと思います。

政治は生きものでありますー選挙戦中の事を考えると、新市長さん前途は非常に多事多端、困難なことが山積していると思われますまず第一の試練は、三十九年度当初予算編成を行なう三月議会の運営いかんにかかると思います。ことわざの「名を捨ててこそ、浮ぶ瀬もある」ということばのとおり名を捨て実をとることを期待します。

過ぎし数年前の某市長の如きは議会運営に五十余日を費したことがあるように記憶しています。その二の舞いを絶対しないよう、充分な研究と配慮をお願いいたします。

須津小の改造を早く

中里新宮町　農家主婦（33）

私は須津に住居をもつ、一農家の主婦です。

「新吉原工業都市として発展するための基礎を築く」「愛鷹山の観光化など一大事業を遂行する」と市民に公約された市長さまに望みます。

私たち子をもつ母親が等しくお願いすることは第一に〝校舎の改造〟であります。

現在当小学校の設備はあまりにもひどく、雨もり、土台のいたみ必要施設の不足等々あげれば限りがありません。子どもを預かる学校側の先生にも「実に心配だ」と訴えられる始末です。もちろん私たち父兄の協力は絶対に必要なことですが……それにしても他校との差が甚だしいです。

例えばプールのようなもの……是非とも子どものために……。

また当地は井戸水の枯れが多く、早い家は昨秋頃からはじまり、どの家、どの主婦も手にバケツをさげてもらい水のありさまです。こんな切ない実態を市長さんはどうお考えいただけますかー

頼みの綱の井戸堀りも隣りで深く堀り下げれば、その隣りは全く出なくなる「ともぐい」の連続です。

私たちはこうしたことをなくそうと、こんど共同で大きな井戸を堀ることを計画しています。こんなとき市は積極的に補助、面倒をみていただきたいと思います。どうでしよう一。

つぎに道路整備であります。県道の〝えくぼ〟には実に困ります新市長さん須津地区も東方とはいえ、同じ吉原市です〝ままご〟扱いにしないでください、いままでみたいに。

広報係より

◇この欄を企画、編集するに当りご多忙にもかかわらず、市民みなさんのこころよいご協力を編集係一同心から厚くお礼申しあげます

◇ここに掲載させていただきました原稿は、いずれもご本人の希望で「匿名」扱いでおこないました

◇こんごとも広報よしわらを〝市民とのかけ橋〟に利用していただくために、どのような小さいことでも結構ですから、どしどしご意見をお寄せください。

◆お願い

◇みなさんが当紙へ投稿、掲載を希望される際は、〝無記名〟では係が扱い原稿に責任をとりかねますので、必ず、住所、職業、年令氏名をはつきりと記入のうえ「市役所・文書課広報係」までお寄せください。

青少年育成標語　あの子もこの子も社会の子